

祈りで読み解く聖書 (聖書人になりたい・シーズン6)

#13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

## 祈りで読み解く聖書

新約聖書の手紙の中に  
書かれている祈りを通して  
聖書全体を探る

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

### 1章の祈り

"どうか、世々の王、すなわち、朽ちることなく、目に見えない唯一の神に、誉れと栄光が世々限りなくありますように。アーメン。"

1章17節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

### 6章の祈り

"・・・祝福に満ちた唯一の主権者、王の王、主の主、死ぬことがない唯一の方、近づくこともできない光の中に住まれ、人間がだれ一人見たことがなく、見ることもできない方。この方に誉れと永遠の支配がありますように。アーメン。"

6章15～16節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 誉れと栄光はとこしえに？

"どうか、世々の王、すなわち、朽ちることなく、目に見えない唯一の神に、誉れと栄光が世々限りなくありますように。アーメン。"

1章17節

"・・・祝福に満ちた唯一の主権者、王の王、主の主、死ぬることがない唯一の方、近づくこともできない光の中に住まれ、人間がだれ一人見たことがなく、見ることもできない方。この方に誉れと永遠の支配がありますように。アーメン。"

6章15～16節



## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 教会を建てあげるための教え

"ですから監督は、非難されることなく、一人の妻の夫であり、自分を制し、慎み深く、礼儀正しく、よくもてなし、教える能力があり、・・・"  
3章2節

"たとえ遅くなった場合でも、神の家でどのように行動すべきかを、あなたに知っておいてもらうためです。神の家とは、真理の柱と土台である、生ける神の教会のことです。" 3章15節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 敬虔

"それは、私たちがいつも敬虔で品位を保ち、平安で落ち着いた生活を送るためです。" 2章2節

"俗悪で愚にもつかない作り話を避けなさい。むしろ、敬虔のために自分自身を鍛錬しなさい。肉体の鍛錬も少しは有益ですが、今のいのちと来たるべきいのちを約束する敬虔は、すべてに有益です。" 4章7-8節

"しかし、満ち足りる心を伴う敬虔こそが、大きな利益を得る道です。" 6章6節

"しかし、神の人よ。あなたはこれらのことを避け、義と敬虔と信仰、愛と忍耐と柔和を追い求めなさい。" 6章11節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

### 主を恐れよ

"たとえ遅くなった場合でも、神の家でどのように行動すべきかを、あなたに知っておいてもらうためです。神の家とは、真理の柱と土台である、生ける神の教会のことです。" 3章15節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 神の家を建てあげる

"自分自身の家庭を治めることを知らない人が、どうして神の教会を世話することができるでしょうか。" 3章5節



## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

### 目に見えない神 ヘブル11章

"さて、信仰は、望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。" 11章1節

"信仰によって、私たちは、この世界が神のことばで造られたことを悟り、その結果、見えるものが、目に見えるものからできたのではないことを悟ります。" 11章3節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 神の家を治める忠実な大祭司 ヘブル3章

"ですから、天の召しにあずかっている聖なる兄弟たち。私たちが告白する、使徒であり大祭司であるイエスのことを考えなさい。"  
3章1節

"しかしキリストは、御子として神の家を治めることに忠実でした。そして、私たちが神の家です。もし確信と、希望による誇りを持ち続けさえすれば、そうなのです。" 3章6節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

### 栄光と誉れの冠 ヘブル2章,5章

"・・・イエスは死の苦しみのゆえに、栄光と誉れの冠を受けられました。・・・" 2章9節

"キリストは、肉体をもって生きている間、自分を死から救い出すことが"できる方に向かって、大きな叫び声と涙をもって祈りと願いをささげ、その敬虔のゆえに聞き入れられました。" 5章7節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

### テモテの勝利 ヘブル13章

"私たちの兄弟テモテが"釈放されたことを、  
お知らせします。..."

ヘブル人への手紙 13章23節



## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 悪魔・悪霊・高慢な者

"しかし、御霊が明らかに言われるように、後の時代になると、ある人たちは惑わす霊と悪霊の教えとに心を奪われ、信仰から離れるようになります。"

4章1-2節

"違ったことを教え、私たちの主イエス・キリストの健全なことばと、敬・にかなう教えに同意しない者がいるなら、その人は高慢になっていて、何一つ理解しておらず、議論やことばの争いをする病気にかかっているのです。そこから、ねたみ、争い、ののしい、邪推、絶え間ない言い争いが生じます。"

6章3-4節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 悪魔の誘惑

"それからイエスは、悪魔の試みを受けるために、御霊に導かれて荒野に上って行かれた。"

"悪魔はまた、イエスを非常に高い山に連れて行き、この世のすべての王国とその栄華を見せて、こう言った。「もしひれ伏して私を拜むなら、これをすべてあなたにあげよう。」"

マタイの福音書 4章1,8-9節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 覆いは取り除かれた！ コリント人への手紙 第二3章

"石の上に刻まれた文字による、死に仕える務めさえ栄光を帯びたものであり、イスラエルの子らはモーセの顔にあった消え去る栄光のために、モーセの顔を見つめることができないほどでした。そうであれば、" 3章7節

"しかし、人が主に立ち返るなら、いつでもその覆いは除かれます。" 3章16節

"私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。" 3章18節



## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 覆いは取り除かれました！ コリント人への手紙 第二3章

"石の上に刻まれた文字による、死に仕える務めさえ栄光を帯びたものであり、イスラエルの子らはモーセの顔にあった消え去る栄光のために、モーセの顔を見つめることができないほどでした。そうであれば、" 3章7節

"しかし、人が主に立ち返るなら、いつでもその覆いは除かれます。" 3章16節

"私たちはみな、覆いを取り除かれた顔に、鏡のように主の栄光を映しつつ、栄光から栄光へと、主と同じかたちに姿を変えられていきます。これはまさに、御霊なる主の働きによるのです。" 3章18節



## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 永遠のいのち

"しかし、私はあわれみを受けました。それは、キリスト・イエスがこの上ない寛容をまず私に示し、私を、ご自分を信じて**永遠のいのちを得る**ことになる人々の先例にするためでした。" 1章16節

"信仰の戦いを立派に戦い、**永遠のいのち**を獲得しなさい。あなたはこのために召され、多くの証人たちの前ですばらしい告白をしました。" 6章12節

## #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

# 誉れと栄光が"世々かぎりなく 黙示録の大勝利

"また、これらの生き物が"栄光と誉れと感謝を、御座に着いて世々限りなく生きておられる方にささげるとき、"

ヨハネの黙示録 4章9節

"彼らは大声で言った。「屠られた子羊は、力と富と知恵と勢いと誉れと栄光と賛美を受けるにふさわしい方です。」また私は、天と土と土の下と海にいるすべての造られたもの、それらの中にあるすべてのものが"こう言うのを聞いた。「御座に着いておられる方と子羊に、賛美と誉れと栄光と力が"世々限りなくあるように。」"

ヨハネの黙示録 5章12-13節

"こうして人々は、諸国の民の栄光と誉れを都に携えて来ることになる。"

ヨハネの黙示録 21章26節

# #13 テモテ第1・誉れと栄光はとこしえに

みことばに生きる聖書人が  
生まれ増えていきますように

ちょっと難しい内容かもしれませんが・・・  
チャンネル登録と高評価で応援お願いします